

# 1 行く、来る | come/go/get

適当な語はどれでしょう？

① A: Ken, dinner's ready. B: I'm (going/coming).

(A: ケン、夕食の用意ができましたよ。B: 今行きます)

② Are you (going/coming) to the party?

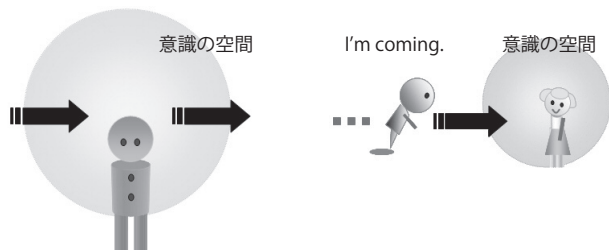
(パーティーに行かれますか)

③ Excuse me, but could you tell me how to (go/get) to the nearest station?

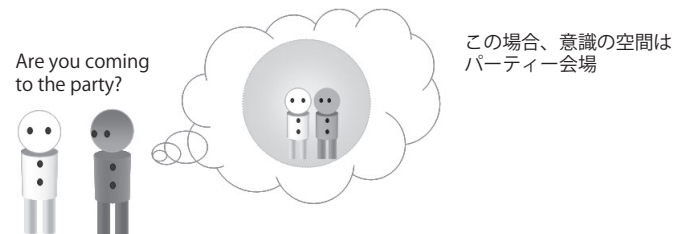
(すみません、最寄りの駅までの道を教えてくださいませんか)

go が「去っていく」、come が「やって来る」として知られていますが、単にそれだけではありません。come には、話し手の「意識の空間」の中に入って行くという意味があります。意識の空間とは、たとえば話し手がこれから行こうとしている場所や、聞き手がいる場所です。

①の例で、例えば母親に Ken, dinner's ready. と言われた Ken は I'm coming. と答えるわけです。この場合の「意識の空間」は母親のいる場所にあるので、そこに入って行くので come が使われます。



では②の「パーティーに行く？」の場合はどうでしょう。Are you coming to the party? でしょうか、Are you going to the party? でしょうか。実は、どちらも正解です。話し手がパーティーに行くことが前提なら、意識の空間がパーティー会場にありますから、そこに入って行くので coming になります。going の場合は、意識の空間は会話の場所にあるので、単に聞き手の意思を聞いていることになります。



同様に、I'm going to Kyoto next week. という文も、聞き手に「来週、京都に行きます。」と言っているにすぎませんが、I'm coming to Kyoto next week. と言えば、意識の空間が京都にあることがわかるので、聞き手が京都にいてEメールや電話や手紙などで「来週、京都に行きますよ」と聞き手に伝えている状況が読みとれます。

日本語でも似ています。学校を休んでいた友達に家から電話して、「明日は来る？」などとききます。その場合、意識の空間が自分の家でもなく友達の家でもなく、学校にあるからです。



come は「意識の空間」という到達点がありますが、go は起点から離れることを表すのでそれだけでは到達を表さず、基本的には行

## 68 速い | fast / quick / rapid

適当な単語はどれでしょうか？

- ❶ The horse was (fast / quick) but not a good jumper.  
(その馬は、足は速いがジャンプはうまくなかった)
- ❷ She usually has a (fast / quick) lunch, because she is busy.  
(彼女は忙しいので、よく昼食を急いで食べる)
- ❸ He responded (quickly / fast) to my letter.  
(彼はすぐに私の手紙に返事をよこした)
- ❹ Juvenile delinquency has increased (quickly / rapidly) in recent years.  
(近年、少年犯罪が急速に増加した)

**fast** は「速い」という意味では最も一般的な語で、たいていの場合ほかの類義語に置き換え可能ですが、基本的には、持続的・継続的な動作や運動の速度が「一定して速い」ことに重点が置かれる語です。形容詞では **fast car** (速い車)、**fast train** (速い列車)、**fast growth** (急成長) などのように使えます。

**He's always driving too fast.**

彼はいつもスピードを出しすぎて運転している。

**He ran home as fast as he could.**

彼はできる限り速く家に向かって走った。

❶の文は持続的な速度のことを言っていますから **fast** を選びます：

**The horse was fast but not a good jumper.** (その馬は、足は速いがジャンプはうまくなかった)

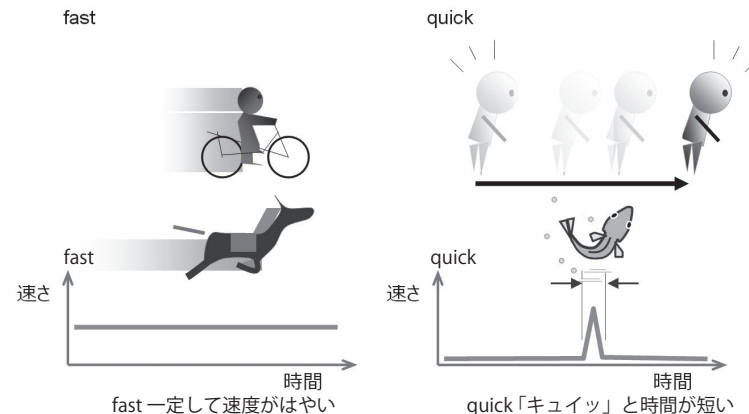
**quick** は、速度というよりも「かかる時間の短さ」に重点があります。「瞬時的」「あっという間」というように、動作や行動に時間をかけずにすばやく敏速・敏捷であることを表します。決断 (**decision**) や返事 (**reply**)、反応 (**response**)、行動 (**action**) などが即座であることを表します。

**He had a quick look at today's newspaper.**

彼はすばやく今日の新聞に目を通した。

❷の文は **quick** が適切です：**She usually has a quick lunch, because she is busy.** (彼女は忙しいので、よく昼食を急いで食べる)

❸の文も迅速さ(時間の短さ)を言っているのだから **quick** を選びます：**He responded quickly to my letter.** (彼はすぐに私の手紙に返事をよこした)



**rapid** はやや堅い感じを与える語ですが、動きやその変化に焦点があって、短期間に急速に起こることを表し、その中に驚きを暗示させる語です。**rapid progress** (急速な進歩)、**rapid change** (急速な変化) などのように使えます。レム (**REM**) 睡眠と言うのは、目が